

上尾中央総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問合せ先にご連絡下さい。

課題名	全人工股関節置換術後 2 週における階段動作獲得に関わる要因の検討
受付番号	1002
当院の研究責任者（所属）	三浦桜（リハビリテーション技術科）
研究者等（所属）	村辻康平、秋山加奈子、今井空輝、道下将矢、吉野晃平、原田翔平（リハビリテーション技術科）
研究期間	2022 年 4 月 1 日～2022 年 10 月 31 日
調査データ対象期間	2021 年 4 月 1 日～2022 年 2 月 28 日
本研究の目的	大腿骨近位部骨折は高齢者の代表的な骨折疾患であり、2030 年には約 30 万人の発生が予測されている。受傷を機に ADL 低下をきたし健康寿命の短縮や、生命予後にも大きな影響を与える。そのため、専門職種間で連携しながら急性期から回復期・生活期へのシームレスな支援が求められる。だが、現状では急性期における作業療法介入の報告は少ない。当院では急性期からの認知機能低下およびせん妄予防、ADL 獲得を目的に作業療法介入をしている。今回は、病前機能、年齢、認知機能検査に基づく作業療法介入内容と結果について報告を行う。
対象となる患者さん	調査データ対象期間に大腿骨近位部骨折術後に作業療法を実施した患者さん
利用する試料・情報	年齢、性別、術式、関節可動域、病前移動能力、入院期間、日常生活活動評価、入院・退院時の認知機能評価。
試料・情報の他の研究機関への提供の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
個人情報の保護に関する情報	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源（利益相反）	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
倫理審査等の経過	第 244 回上尾中央総合病院倫理委員会にて承認
公開日	2022 年 4 月 1 日
オプトアウト期間	<input checked="" type="checkbox"/> 公開日から 1 か月 <input type="checkbox"/> 当該疾患の当院受診日から 1 か月
お問合せ先	電話番号 048-773-1111（代表） 上尾中央総合病院 クリニカルリサーチセンター 情報管理部・組織管理課 又は 薬剤部・治験管理科